

受験票に関する注意事項

- 1 申込書の内容等に不備がなく受理された場合に限り、受験票を交付します。
- 2 試験日当日、受験票を忘れた場合は、原則として受験できません。
- 3 掲示場やホームページでの試験結果の発表は、受験番号で行いますので、受験票の受験番号は、控えておいてください。

申込書記入上の注意事項

- 1 記載事項に不正があると、受験が無効になる場合があります。
- 2 記入はすべて黒のボールペンなど消えないものを用い、楷書で丁寧に記入してください。
- 3 数字は算用数字を用い、受験番号欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。
- 4 受験する試験区分に、☒をしてください。
- 5 学歴区分は、学校教育法による最終学歴について、該当するものを○で囲んでください。不明な点はお問い合わせください。
 - ① 大学卒 博士課程修了、修士課程修了、専門職学位課程修了、大学6卒、大学専攻科卒を含みます。卒業見込についても同じです。
 - ② 短大卒 短大3卒、短大2卒、高等専門学校卒（専攻科卒を含みます。）、専修学校（専門課程を置く専修学校は専門学校）の修業年限2年以上の専門課程卒を含みます。卒業見込についても同じです。
 - ③ 高校卒 中等教育学校卒を含みます。卒業見込についても同じです。
- 6 住所（受験票送付先）は、受験票を送付する宛先になりますので、番地まで正確に、アパート・マンション名、部屋番号も記入してください。
- 7 電話番号には、確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 8 写真添付や署名のない場合、記入もれがある場合は、受付できません。書き終わったらもう一度確かめてください。
- 9 地方公務員法第16条各号の欠格条項については、試験案内の受験資格「その他の条件」をお読みください。